

事業評価票

125	第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業 (建設局道路建設部／一般会計)	事業開始	平成 29 年度
		事業終期	平成 33 年度

【局評価】

1 どのような経緯で事業を始めたか、何をを目指すのか	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 多摩地域の都市計画道路については、四次に渡る事業化計画を策定し整備を進めているが、地域にとって重要な役割を果たす都道のうち、都市計画道路の事業化計画における優先整備路線以外の路線に対しても地元市から強い整備要望がある。 ○ 市町村支援事業の一環として平成20年度まで実施してきた「みちづくり・まちづくりパートナー事業」は、地域にとって効果が大きいことから地元市の要望も踏まえ「新みちづくり・まちづくりパートナー事業」を21年度から8か年で実施している。 ○ 本事業は、都と地元市が連携、協力して整備を行い、交通の円滑化、歩行者の安全性、利便性の向上など、地域のまちづくりに寄与することを目的としている。 	
根拠法令等	道路法第24条、同法第57条

2 どのように取り組み、どのような成果があったか			
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本事業は11市において、地域のまちづくりに密接に関連する18か所の都道を地元市と連携、協力し整備してきている。 ○ 11市18か所のうち、9市9か所は新規路線、7市9か所は、「みちづくり・まちづくりパートナー事業」からの継続路線であり、平成27年度末までに東村山3・4・19（東久留米市）等、計9か所が完成している。 また、28年度末に、小平3・3・3（小平市）が完成予定である。 ○ 本事業は交通の円滑化はもとより地域のまちづくりに大きく寄与してきた。 			
事業か所数	平成27年度までの完成実績	平成28年度までの完成予定	平成29年度以降整備予定
11市18か所	6市9か所	7市10か所	7市8か所

3 どのような課題や問題点があったか	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本事業は平成27年度末で9か所が完成しているが、今年度で最終年度を迎えており、残る9か所については早期完成に向け着実に事業進捗を図る必要がある。 ○ 地域のまちづくり等に密接に関連した都道について、地元市から引き続き本事業による強い整備要望がある。 	

4 局として、事業をどうしていきたいか					
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元自治体からの要望路線について、交通状況や整備効果等の調査を進めており、この結果をもとに、事業中の路線も含め平成29年度からの実施に向け、新たに第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業を計画策定する。 					
歳入	27年度決算額	730,239 千円	歳出	27年度決算額	1,332,589 千円
	28年度予算額	772,200 千円		28年度予算額	1,708,047 千円
	29年度見積額	1,295,687 千円		29年度見積額	1,329,885 千円

【財務局評価】

5 財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本事業は、地元自治体との連携・協力による都道整備により、これまで地域のまちづくりに貢献してきた。 ○ 平成29年度から実施される第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業においても、引き続き事業の進捗を図っていく必要がある。 	

6 29年度予算で、どのように対応したか			
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他
<ul style="list-style-type: none"> ○ 今後も着実な事業進捗を図るべく、見積額のとおり計上する。 			
歳入	29年度予算額	1,295,687 千円	
歳出	29年度予算額	1,329,885 千円	